

鹿児島県感染症情報

2020年 第46週報 (11月9日~11月15日)

発行：鹿児島県環境保健センター（内容に関するお問い合わせ：健康増進課感染症保健係）

※ 感染症のホームページアドレス <http://www.pref.kagoshima.jp/kenko-fukushi/kenko-iryo/kansen/index.html>

県内の新型コロナウイルス感染症は、11月15日時点での届出総数は557例です。11月14日、国内の1日当たり新型コロナウイルス感染者が1737人確認され、3日連続で過去最多を更新しました。各地で発生しているクラスターを発端として、職場内や学校内をはじめ医療機関、介護施設、そして家庭内にまで感染の連鎖は広がっています。その連鎖を断ち切るためには、各自が手洗いやマスクの着用等の予防対策を徹底することが大切です。

令和2年度「世界エイズデー」キャンペーンテーマ

只今、鹿児島レッドリボン月間中です！！

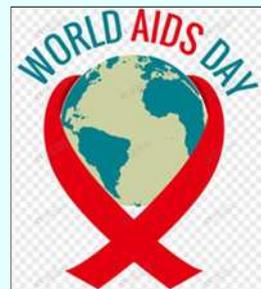
知ってる!? HIVとエイズの違い

HIV/エイズに関する正しい知識を身につける契機とし、HIV検査の促進や差別や偏見の解消につなげましょう。

世界エイズデーは、世界レベルでのエイズまん延防止と患者・感染者に対する差別・偏見の解消等を図ることを目的に、WHO（世界保健機関）が1988年に策定したもので、毎年12月1日を中心に、世界各国でエイズに関する啓発活動が行われています。「レッドリボン」は、エイズへの理解と支援の象徴として使われています。

鹿児島レッドリボン月間 (11/16~12/15) について

本県は1997年に、世界エイズデーを中心とする1ヶ月間を「鹿児島レッドリボン月間」と定めました。この期間中には、県庁や保健所にレッドリボンツリーの設置や普及啓発用のポスター、パンフレットの展示を行うとともに、保健所では休日及び平日夜間にHIV検査を行います。詳しくは県のホームページをご覧ください。



HIVとエイズの違いを知っていますか!?

HIVとはヒト免疫不全ウイルスのことで英語の頭文字の略¹⁾を、そのままエイチ・アイ・ブイと呼んでいます。エイズウイルスのことで、つまり、ウイルスの名称のことを指しています。一方、エイズとは後天性免疫不全症候群のことで英語の頭文字の略²⁾がAIDSとなることから、エイズと呼んでいます。つまり、病気の名称のことを指しています。

1) HIV : Human Immunodeficiency Virus, 2) AIDS : Acquired Immune Deficiency Syndrome

第46週の定点報告疾患の報告数をみると、RSウイルス感染症は出水保健所が急激に増加しました。感染性胃腸炎は例年この時期から増加する傾向がみられますので、今後の動向に注意してください。

☆一～五類感染症(全数報告疾患)の発生状況

一類感染症	発生報告なし
二類感染症	結核4例(結肺結核3例, 粟粒結核1例) 追加結核1例(45週)
三類感染症	発生報告なし
四類感染症	レジオネラ症1例, つつが虫病1例
五類感染症	発生報告なし
指定感染症	新型コロナウイルス感染症23例

☆定点報告疾患の発生状況

- ・今週の定点医療機関は、インフルエンザ定点92, 小児科定点54です。
- ・第46週の定点把握対象疾患の総報告数は493人で、前週より9人少ない報告数でした(4頁参照)。

・**流行発生警報**の基準値(開始基準値及び終息基準値)以上の保健所

【手足口病(開始5.0, 終息2.0)】: 名瀬(9.67), 川薩(3.75)

・**流行発生注意報**の基準値以上の保健所

【水痘(基準値1.0)】: 名瀬(1.00)

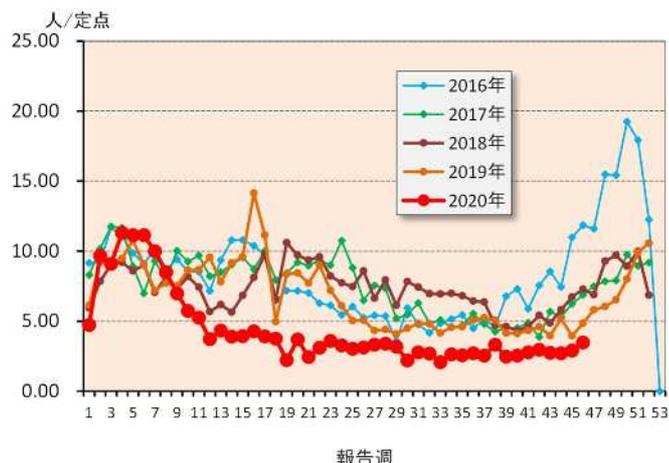
☆定点報告疾患（定点当たり報告数の上位3疾患の発生状況）

(1) 感染性胃腸炎

第46週の感染性胃腸炎の報告数は188人で、前週より31人多く、定点当たりの報告数は3.48であった。

年齢別では、1歳（31人）、10～14歳（27人）、6～11ヶ月（19人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、指宿保健所（9.50）、鹿屋保健所（7.00）、鹿児島市保健所（6.31）の順に多い。

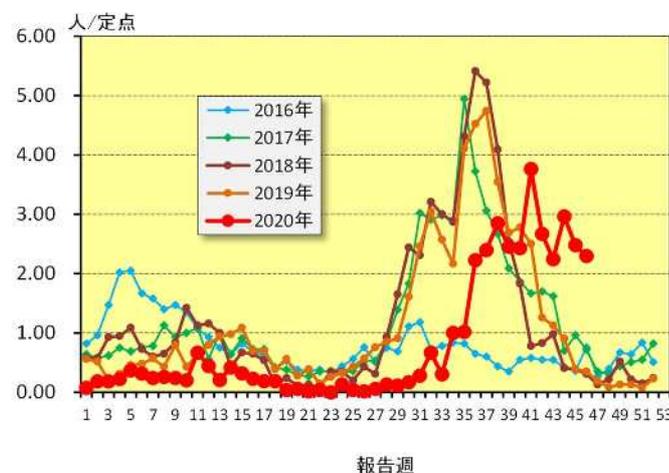


(2) RSウイルス感染症

第46週のRSウイルス感染症の報告数は124人で、前週より10人少なく、定点当たりの報告数は2.30であった。

年齢別では、1歳（39人）、2歳（27人）、6～11ヶ月（18人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、出水保健所（12.00）、鹿屋保健所（3.80）、鹿児島市保健所（3.38）の順に多い。



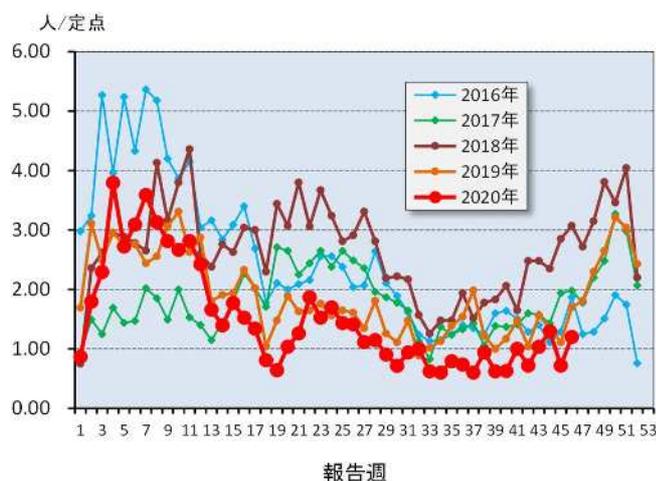
(3) A群レンサ球菌咽頭炎

第46週のA群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告数は65人で、前週より26人多く、定点当たりの報告数は1.20であった。

年齢別では、4歳（10人）、3歳、5歳（それぞれ9人）、6歳（7人）であった。

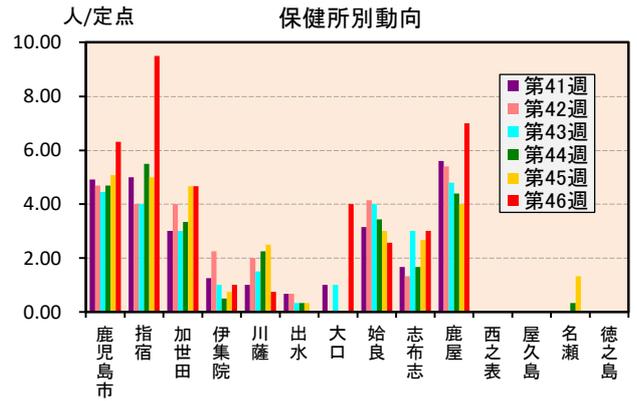
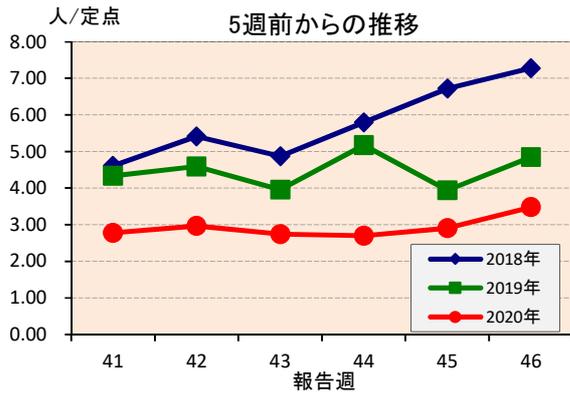
保健所別の定点当たり報告数は、伊集院保健所（3.25）、大口保健所（3.00）、鹿児島市保健所（2.15）の順に多い。

川薩保健所が17週連続、名瀬保健所が5週連続で流行発生警報域です。

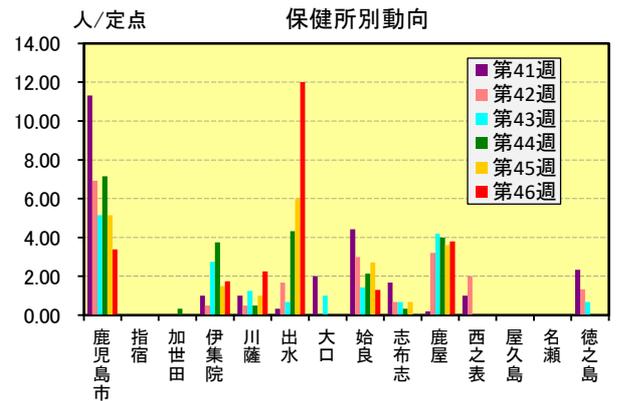
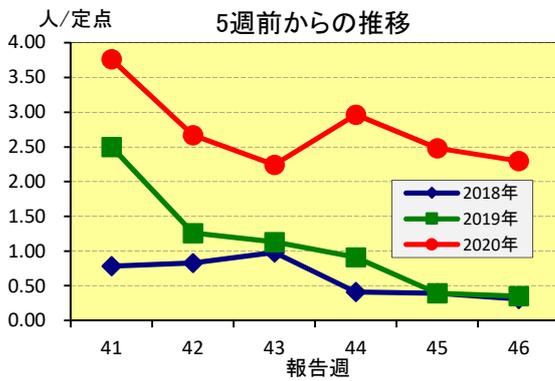


☆上位3疾患の5週間前からの定点あたり報告数及び保健所別動向

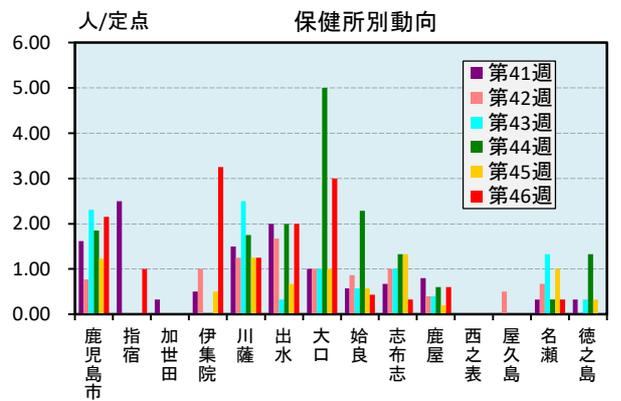
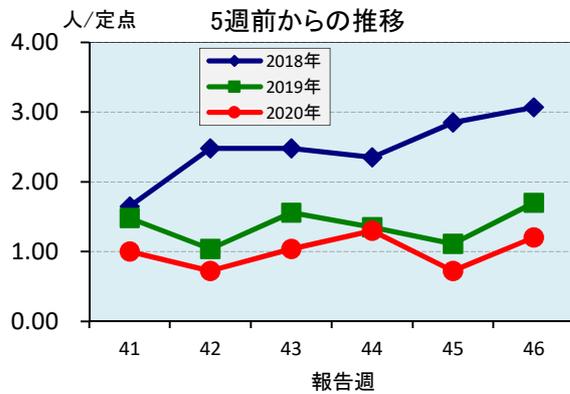
(1) 感染性胃腸炎



(2) RS ウイルス感染症

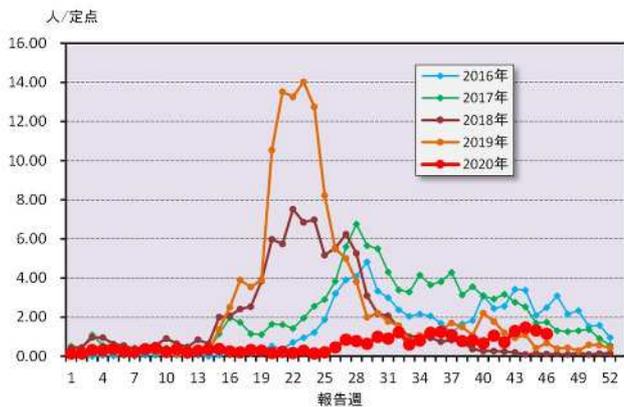


(3) A群レンサ球菌咽頭炎

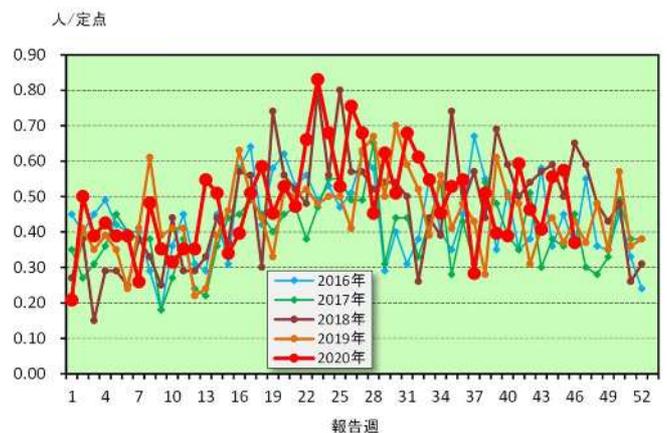


☆注目される感染症の発生状況

★ 手足口病 (鹿児島県)



★ 突発性発しん (鹿児島県)



☆定点報告疾患の発生状況

2020年	(報告週)	第46週		
定点種別	定点報告疾患	報告数	定点当り	累積報告数 (2020年)
インフルエンザ定点 (内科・小児科定点)	インフルエンザ	-	-	11,149
小児科定点	咽頭結膜熱	19	0.35	1,736
	○ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	65	1.20	3,684
	○ 感染性胃腸炎	188	3.48	10,802
	水痘	7	0.13	627
	手足口病	62	1.15	1,426
	伝染性紅斑	-	-	480
	突発性発しん	20	0.37	1,194
	ヘルパンギーナ	3	0.06	1,679
	流行性耳下腺炎	3	0.06	197
	RSウイルス感染症	124	2.30	2,026
	眼科定点	急性出血性結膜炎	-	-
○ 流行性角結膜炎		2	0.29	119
基幹定点	細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	-	-	5
	無菌性髄膜炎	-	-	1
	マイコプラズマ肺炎	-	-	21
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)	-	-	-
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	0.00	7
報告数合計		493	0	35,154

○印は前週比増

☆5週間前からの疾患別報告数・定点当たり報告数

		5週前 (2020年41週)	4週前 (2020年42週)	3週前 (2020年43週)	2週前 (2020年44週)	1週前 (2020年45週)	今週 (2020年46週)
インフルエンザ	報告数	1	3	1	-	-	-
	定点当り	0.01	0.03	0.01	-	-	-
RSウイルス感染症	報告数	203	144	121	160	134	124
	定点当り	3.76	2.67	2.24	2.96	2.48	2.30
咽頭結膜熱	報告数	12	23	10	13	30	19
	定点当り	0.22	0.43	0.19	0.24	0.56	0.35
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	54	39	56	70	39	65
	定点当り	1.00	0.72	1.04	1.30	0.72	1.20
感染性胃腸炎	報告数	150	160	148	146	157	188
	定点当り	2.78	2.96	2.74	2.70	2.91	3.48
水痘	報告数	9	13	16	12	20	7
	定点当り	0.17	0.24	0.30	0.22	0.37	0.13
手足口病	報告数	57	39	70	79	71	62
	定点当り	1.06	0.72	1.30	1.46	1.31	1.15
伝染性紅斑	報告数	1	-	-	-	4	-
	定点当り	0.02	-	-	-	0.07	-
突発性発しん	報告数	32	25	22	30	31	20
	定点当り	0.59	0.46	0.41	0.56	0.57	0.37
ヘルパンギーナ	報告数	9	8	2	1	9	3
	定点当り	0.17	0.15	0.04	0.02	0.17	0.06
流行性耳下腺炎	報告数	1	3	8	1	7	3
	定点当り	0.02	0.06	0.15	0.02	0.13	0.06
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	2	-	4	3	-	2
	定点当り	0.29	-	0.57	0.43	-	0.29
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	-	1	-	-	-	-
	定点当り	-	0.08	-	-	-	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-

疾病別保健所別患者報告数及び定点当たり報告数(男女合計)

2020年46週(11月09日～11月15日)

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	0	0.00	124	2.30	19	0.35	65	1.20	188	3.48	7	0.13	62	1.15	0	0.00	20	0.37
鹿児島市	-	-	44	3.38	5	0.38	28	2.15	82	6.31	4	0.31	9	0.69	-	-	7	0.54
指宿	-	-	-	-	-	-	2	1.00	19	9.50	-	-	-	-	-	-	1	0.50
加世田	-	-	-	-	-	-	-	-	14	4.67	-	-	-	-	-	-	-	-
伊集院	-	-	7	1.75	5	1.25	13	3.25	4	1.00	-	-	4	1.00	-	-	1	0.25
川薩	-	-	9	2.25	-	-	5	1.25	3	0.75	-	-	15	3.75	-	-	3	0.75
出水	-	-	36	12.00	2	0.67	6	2.00	-	-	-	-	1	0.33	-	-	1	0.33
大口	-	-	-	-	-	-	3	3.00	4	4.00	-	-	-	-	-	-	1	1.00
始良	-	-	9	1.29	4	0.57	3	0.43	18	2.57	-	-	-	-	-	-	5	0.71
志布志	-	-	-	-	-	-	1	0.33	9	3.00	-	-	4	1.33	-	-	-	-
鹿屋	-	-	19	3.80	3	0.60	3	0.60	35	7.00	-	-	-	-	-	-	-	-
西之表	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
屋久島	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
名瀬	-	-	-	-	-	-	1	0.33	-	-	3	1.00	29	9.67	-	-	1	0.33
徳之島	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

	ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎(菌種性を含む)		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎(オウム腫は除く)		肺炎性胃腸炎(ロタウイルス)	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	3	0.06	3	0.06	0	0.00	2	0.29	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
鹿児島市	2	0.15	2	0.15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
指宿	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
加世田	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伊集院	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
川薩	-	-	-	-	-	-	1	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
出水	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大口	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
始良	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
志布志	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿屋	-	-	1	0.20	-	-	1	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
西之表	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
屋久島	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
名瀬	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳之島	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

年齢階級別疾病別患者報告数及び定点当たり報告数（男女合計）

2020年46週(11月09日～11月15日)

インフルエンザ 報告数 定点当り	合計	11ヶ月																		
		1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳～	
(小児科定点報告疾病)	合計	18	27	15	5	3	1	8	9	10～14	15～19	20歳～								
RSウイルス感染症	報告数	39	27	15	5	3	1	8	9	10～14	15～19	20歳～								
	定点当り	0.30	0.50	0.28	0.09	0.06	0.02	0.09	0.06	0.11	0.04	0.06								
咽頭結膜熱	報告数	9	5	2	2	2	1	2	2	2	2	2								
	定点当り	0.17	0.09	0.04	0.04	0.04	0.02	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04								
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	3	3	9	10	9	5	5	5	6	2	3								
	定点当り	0.06	0.06	0.17	0.19	0.17	0.13	0.09	0.09	0.11	0.04	0.06								
感染性胃腸炎	報告数	2	19	31	14	9	14	12	9	27	9	9								
	定点当り	0.04	0.35	0.57	0.30	0.26	0.17	0.26	0.22	0.17	0.50	0.17								
水痘	報告数	2	2	2	1	2	2	2	2	2	2	2								
	定点当り	0.04	0.04	0.04	0.02	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04								
手足口病	報告数	1	18	12	14	5	6	1	3	1	1	1								
	定点当り	0.02	0.33	0.22	0.26	0.09	0.11	0.02	0.06	0.02	0.02	0.02								
伝染性紅斑	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-								
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-								
突発性発疹	報告数	4	12	2	2	2	2	2	2	2	2	2								
	定点当り	0.07	0.22	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04								
ヘルパンギーナ	報告数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1								
	定点当り	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02								
流行性耳下腺炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-								
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-								
(眼科定点報告疾病)	合計	11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳～	
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	定点当り	0.29	-	-	-	-	-	-	-	-	0.14	-	-	-	-	-	0.14	-	-	-
(基幹定点報告疾病)	合計	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳～			
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-